DX DELCATEC

取扱説明書

ワイヤレストーク

WCS10 子機 〈 防雨形(※2) 〉

DECT準拠方式(※1)

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

保証書付

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

本製品は単独では使用できません(親機 WCC10 が必要です)。
また、弊社 DWP シリーズとは互換性がありません。

親機(WCC10)との組合せ操作(呼出し・通話)については親機(WCC10)の取扱説明書を参照してください。

はじめに ｜ 親機への登録が必要です

登録作業が済んでいない子機は使用できません。

詳しくは8ページをご覧ください。

子　機 (※3)

(※1) DECT (Digital Enhanced Cordless Telecommunications)は ETSI(欧州電気通信標準化機構)の商標で、世界で広く普及している無線通信方式のひとつです。

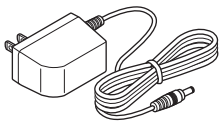
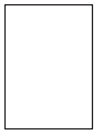
(※2) 防水性能：IPX3(防雨形)

(※3) 本製品には電源スイッチがありません。

もくじ

はじめに	**1～3**
安全上のご注意	2・3
ご使用前に	**4～8**
各部の名称とはたらき	4
ランプの表示について	5
快適な通話を保つために	5
準備する	6
本製品について…知っておいていただきたいこと	7
本システムでできる通話のイメージ	7
親機に登録する	8
設定する	**9・10**
機器の登録を解除する(初期化する)	9
自動応答を設定する	10
故障と判断する前に	**11**
仕様	**12**

■セット内容

				
子機(電源コード長 1.8m) 【1 台】	ACアダプター(コード長1.8m) (QG12A-0500500) 【1 個】	ベルトクリップ 【1 個】	木ネジ(3.1×16 ㎜) 【2 本】	取扱説明書 【1部】

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

⚠ 危 険	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険が切迫して生じる可能性があるもの
⚠ 警 告	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの
⚠ 注 意	誤った取り扱いをすると、傷害または家屋･家財などの損害に結びつく可能性があるもの

	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		分解禁止		ぬれ手禁止		プラグを抜く

⚠ 警 告

指定の電源で使用する

◇**必ず付属の専用 AC アダプターを使用する。**
他の機器の AC アダプター等を使用すると火災や感電の原因となります。

◇**付属の専用 AC アダプターは AC100V（50/60Hz）コンセントを使用する。**
100V 以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。

次の場所に設置しない

◇**雨水などがかかる場所**
軒先であっても台風等により雨水が内部に侵入し、故障の原因となります。

◇**直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湯煙や湿気、ホコリの多い所**
火災や感電、故障の原因となります。

◇**強度の不足する場所、不安定な場所**
落ちたりして、けがの原因となります。

◇**人の通行の妨げになる場所**
AC アダプターのコードを引っ掛けたりして、けがや破損の原因となります。

◇**幼児やお子様の手の届く範囲に放置しない**
誤ってストラップを首に巻き付け、窒息を起こす原因となります。

スピーカーを耳にあてない

着信音や通話音による難聴等の原因となります。

結露した状態で使用しない

故障の原因となります。結露がとれた後にご使用ください。

下記のような場所や条件では、人体や医療機器等に影響を与える場合がありますので、取り付けないでください

◇**病院等の使用を禁止された区域**

◇**医療用電気機器の近く（手術室、集中治療室等）**

◇**自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近く**

◇**心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の位置**
誤動作による事故の原因となることがあります。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、AC アダプターをコンセントから抜き、販売店・工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。

◇**煙がでる、変な臭いがする**

◇**内部に水や昆虫、物が入った**

◇**異音が鳴る**

◇**AC アダプターのコードや、本体の外部が破損、劣化している**
火災、感電、けが、故障の原因となります。

分解や改造はしない

分解や改造は法律により禁止されていますので、絶対にしないでください。

⚠ 警 告（つづき）

ぬれた手でさわらない

感電や故障の原因となります。

雷が鳴り出したら本体やコードに触れない

感電の原因となります。

⚠ 注 意

距離が離れていたり、100m 以内でも、間に次のような障害物が存在したり、環境により、電波が弱くなってブツブツ音、通話の途切れが起きて使えないことがあります

●障害物

- ・ドア（金属製など）や雨戸（シャッター）
- ・複層ガラスの窓
- ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁
- ・壁を何枚も隔てたところ
- ・コンクリートやトタン製の壁

●環境

- ・テレビ、ラジオ、携帯端末の電波塔が近くにある場合。
- ・テレビ、ラジオ、パソコン、FAX、電波式送信機や受信機など電波を発生している家電製品やその他のOA機器が近くにある場所。
- ・近くで PHS を使用している場合。
- ・各機器をそれぞれ別の階や家屋等で使うとき。

お手入れの注意

ベンジンやアルコール、シンナー等は使わず、乾いた布で乾拭きしてください。
溶けたり、変形、変色の原因となります。

防水性能について

子機本体は、JIS 保護等級 3（防雨形）相当の防水性能がありますが完全防水構造ではありません。多少の水に濡れても使用できますが、水没した場合は故障の原因となります。なお、AC アダプターには防水性能はありません。

電波について

本製品は、1,895.616～1,902.528MHzを使用する無線設備です。本製品には1.9GHz帯を使用する無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されます。
（一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB-STD-T101」準拠）

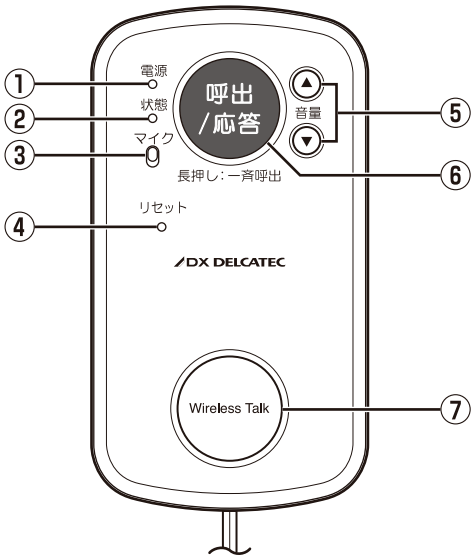
1.9－D

本製品の使用周波数に関するご注意

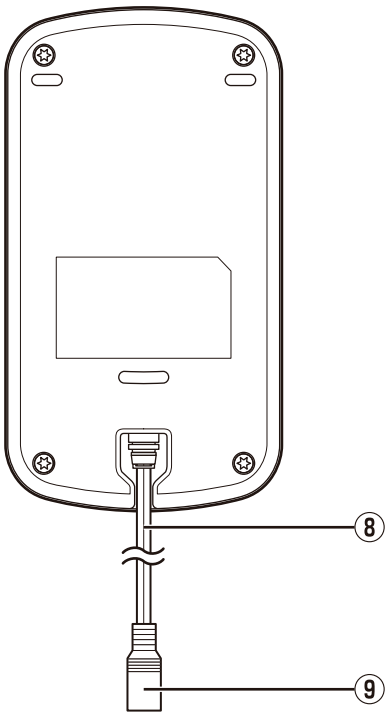
- 本製品の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
  本製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ご購入店、当社カスタマーセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置等）についてご相談ください。
- 本製品を CS デジタル放送を受信している環境で使用する場合、CS デジタル放送のアンテナ伝送路にこの製品の電波が混入（テレビ映像にモザイク状のノイズが発生）する可能性があります。この場合、シールド性の高い衛星放送対応の分波器、接続ケーブルをお使いいただくことで影響を軽減できる場合があります。
- 無線 LAN とは周波数が異なるので混信することはありません。

各部の名称とはたらき

<正 面>



<背 面>



① **電源ランプ**
② **状態ランプ**
本製品の状態をLEDランプの点灯状態で示します。
詳しくは「ランプの表示について」
（➡5ページ）

③ **マイク**
通話時はこの部分に向かって話します。

④ **リセットボタン**（通常は使用しません）
万一本製品が動作しなくなった場合に、先の細いもので押してください（2秒以上長押し）。
なお、押しても登録情報は消去されません。

⑤ **音量▲／▼ボタン**
音量（受話音量・着信音量）を調節します。
（➡操作方法は親機（WCC10）取扱説明書を参照してください）

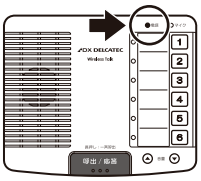
⑥ **呼出／応答ボタン**
- 親機や他の機器を呼び出すとき、または呼出に応じるときに使用します。
- 長押し（3秒以上）すると、登録されているすべての機器を「一斉呼出」（➡親機（WCC10）取扱説明書を参照してください）します。

⑦ **スピーカー**
着信音や通話時の相手の声はここから聞こえます。

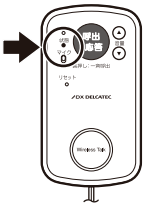
⑧ **電源ケーブル**

⑨ **DC5V 端子**
付属品の専用 AC アダプターを接続します。
（➡接続方法は 6 ページ）

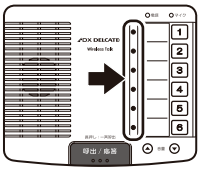
ランプの表示について

	親　機	子　機
電源ランプ（親機・子機）		

ランプの状態		機器の状態	
緑	点灯	電源「入」	電源「入」
赤	点灯	―	初期化中
赤	点滅（1秒おき）	子機が1台も登録されていない	親機に登録されていない
緑／赤	交互に点滅	登録モード	登録モード

状態ランプ（子機のみ）		

ランプの状態		機器の状態
緑	点灯	呼出中
緑	点滅（1秒おき）	着信中
緑	ゆっくり点滅（2秒おき）	通話中
赤	点滅（1秒おき）	親機との通信エラー
黄	点灯	自動応答モード

着信ランプ（親機のみ）		

ランプの状態		機器の状態
緑	点灯	呼出中／通話中
緑	点滅（1秒おき）	着信中
緑	ゆっくり点滅（2秒おき）	簡易移動機または子機間の通話中（注）
赤	点灯	初期化中（指定した子機番号に応じて）
赤	点滅（1秒おき）	数字ボタンを押した状態
赤	ゆっくり点滅（5秒おき）	簡易移動機の電池残量少

（注）親機が通話していない場合

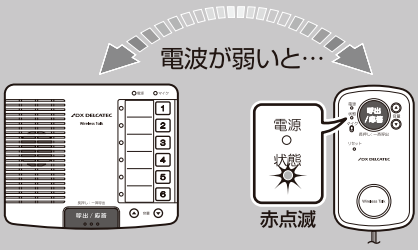
快適な通話を保つために…

必ず、使用される場所で実際に通話ができることを確認してください。

⚠注 意　子機と親機が登録されていないと通話ができません。はじめに必ず登録作業を行ってください。

ご注意　**取り付けの前に…**
親機からの電波は十分届いていますか?

親機・子機の電源が「入」の状態で、子機を取付場所にあてがい、状態ランプが赤点滅しないことを確認してください。赤点滅する場合は親機からの電波が不十分です。取付場所を変え、状態ランプが消灯する場所を選んでください。

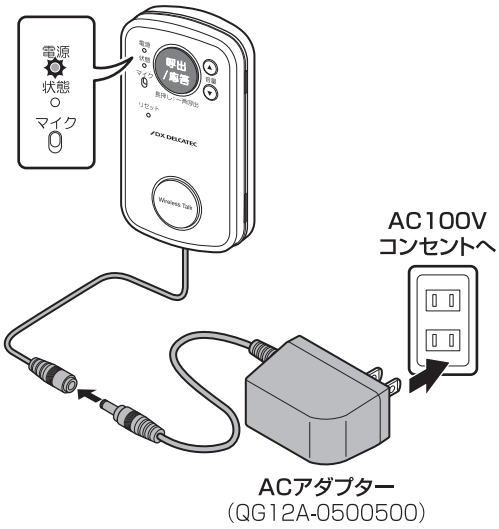


準備する

子機を準備する

子機に AC アダプターをつなぐ

付属の AC アダプター<品番：GCF305S-0505>を、電源ケーブル DC 5V 端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。電源が供給されると、「ピー」と音が鳴り、電源ランプが赤色で点滅します。



> ⚠ **注 意**
> **必ず付属の専用 AC アダプターを使用する**
> 他の機器の AC アダプターを接続すると、故障や感電等の原因となります。

> **親機を準備してください。**
> 子機は単独では使用できません。親機（WCC10）が必要です。

親機と子機を登録する

詳しくは「親機に登録する」（➡8ページ）

子機を壁などに取り付けてお使いになる場合

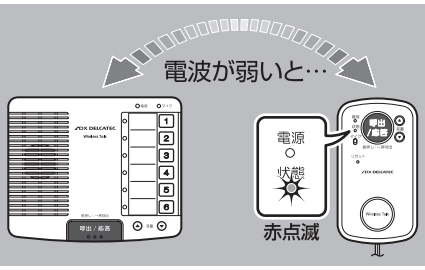
本製品は、壁にかけてお使いいただくこともできます。取り付けには付属の木ネジ（3.1×16mm）2本をお使いください。

快適な通話を保つために…

> ⚠ **注 意**
> **子機と親機が登録されていないと通話ができません。はじめに必ず登録作業を行ってください。**

必ず、使用される場所で実際に通話ができることを確認してください。

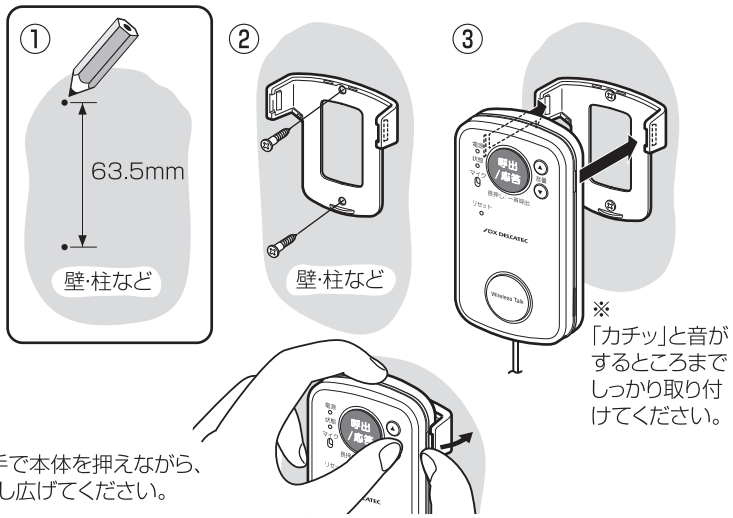
> **ご注意**
> **取り付けの前に…**
> **親機からの電波は十分届いていますか?**
>
> 親機・子機の電源が「入」の状態で、子機を取付場所にあてがい、状態ランプが赤点滅しないことを確認してください。赤点滅する場合は親機からの電波が不十分です。取付場所を変え、状態ランプが消灯する場所を選んでください。



① **取り付ける壁面にネジ穴の印をつけます**
取り付ける位置に鉛筆等で印をつけます。

② **ベルトクリップを取り付けます**
ベルトクリップの２ヶ所の取付穴に、付属の木ネジ２本をしっかりとねじ込み固定します。

③ **子機を取り付けます**
取り付けたベルトクリップに子機を取り付けます。取り付け後はしっかりと固定されていることを確認してください。



※ 取り外す時は、一方の手で本体を押えながら、もう一方の手の指で少し広げてください。

本製品について…知っておいていただきたいこと

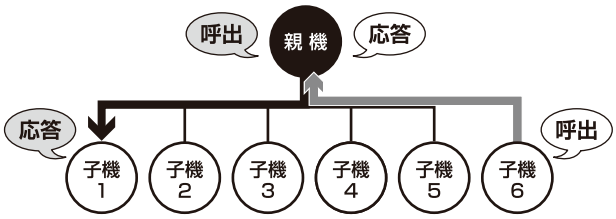
- **通話は1対1**で行ないます。(3者以上の同時通話はできません。)
- 1台の親機に対して、**子機および簡易移動機を最大6台まで登録**できます。
- 1台の子機または簡易移動機に対して、**1台の親機にしか登録できません。**
  (すでに登録済みの子機は、別の親機に登録はできません。)
- **子機または簡易移動機どうしの通話も可能**です。(子機からの指定呼出はできません。)
- **同時に2回線で通話が可能です。**(本ページの下部参照)
- **全ての呼出や通話は、親機を介して行ないます**ので、親機の電源が切れたり、**親機の電波がさえぎられると**子機または簡易移動機からの**呼出や通話ができなくなります**のでご注意ください。

本システムでできる通話のイメージ

特定の相手と通話する(指定呼出)

親機から特定の相手を呼び出して、通話をすることができます。

ご注意 子機からは指定呼び出しできません。

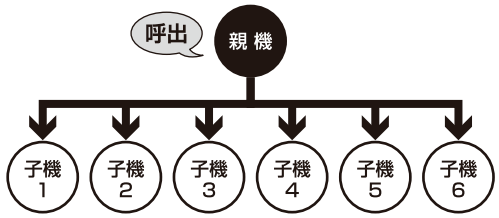


一斉呼出をする

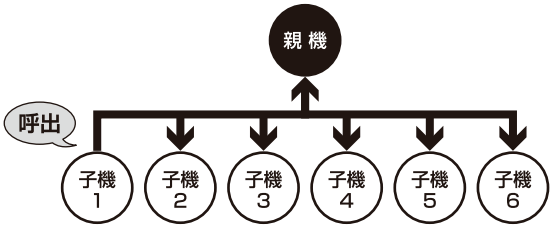
登録されているすべての機器を一斉に呼び出すことができます。
また、呼出に最初に応じた1台と通話をすることができます。

ご注意 通話は 1 対 1 となります。

親機から子機への一斉呼出



子機から親機・子機への一斉呼出(例:子機1からの呼出イメージ)

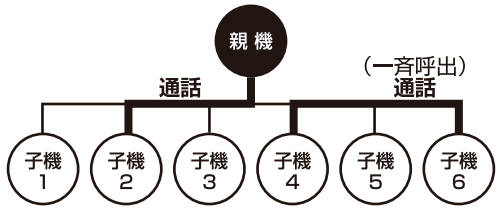


同時に2回線で通話をする

ご注意 通話は 1 対 1 となります。

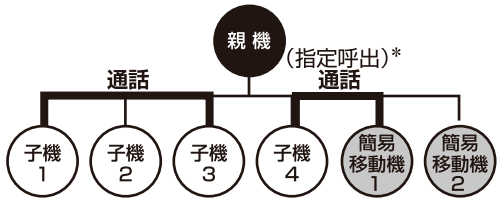
子機のみの同時2回線通話

一組の親機(または子機)と子機が通話中に、他の子機どうしが通話可能です。通話していない残りの子機に対して一斉呼出を行ないます。(ただし子機どうしは指定呼出をすることはできません。)



簡易移動機を組み合わせた同時2回線通話

子機側から指定呼出を行ないたい場合には、簡易移動機をご購入ください。すでに 1 組が通話中に、簡易移動機から子機や親機、簡易移動機を指定呼出*することができます。(親機からも指定呼出が可能です)



親機に登録する

このようなときに必要です	●ご購入後、はじめて使用するとき ●子機または簡易移動機の増設や交換をするとき ●登録削除後、再登録するとき

本システムは、簡易移動機および子機を合計最大6台まで登録することができます。

登録する子機の電源を「入」にし、親機が待受状態であることを確認してください。

memo ●登録中は呼出、通話はできません。

親機の操作

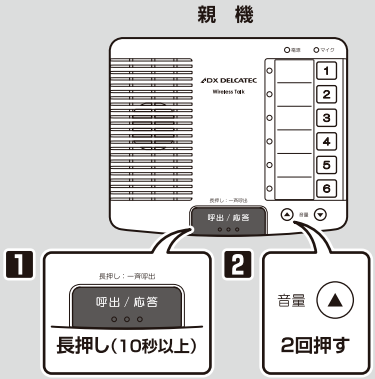
1 待受中に、呼出／応答ボタンを長押し（10 秒以上）して、「プー」と音が鳴ったら手を離す。

途中に「ピッ」という短い音が鳴りますが、「プー」と鳴るまで押すとすべてのランプが黄点灯します。

2 全てのランプが黄点灯している間（10 秒以内）に、音量▲ボタンを 2 回押す。

「ピー」と音が鳴り、親機が登録モードに入ります。
登録モードは最大で 60 秒後に終了します。

※ 電源ランプが緑／赤交互に点滅します。
※ 機器登録の空きが複数ある場合、若い番号から自動的に登録されます。
※ すでに 6 台登録されている場合、「ピッ、ピッ、ピッ」とエラー音が鳴ります。使わない機器の登録を初期化してから、登録をしてください。



登録モード中

子機の操作

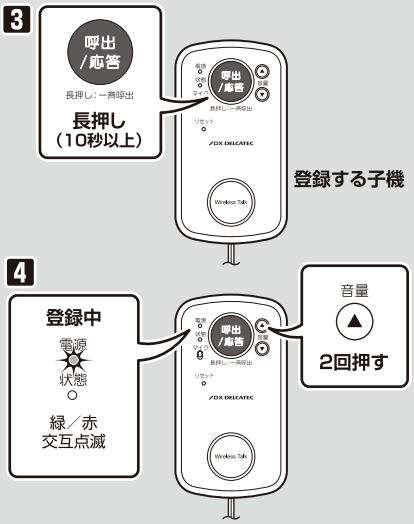
3 子機の待受中に、呼出／応答ボタンを長押し（10秒以上）して、「プー」と音が鳴ったら手を離す。

途中に「ピッ」と言う短い音が鳴りますが、「プー」と鳴るまで押すと、すべてのランプが黄点灯します。

4 すべてのランプが点灯中（10秒以内）に、音量▲ボタンを2回押す

登録モードになり、自動登録が始まります。
登録モードは最大で 60 秒後に終了します。

※ 登録中は、電源ランプが緑／赤交互に点滅します。
※ 緑／赤交互点滅の状態は約 1 分で自動的に終了します。緑／赤交互点滅中に登録が出来なかった場合は、1 に戻ってやりなおしてください。
※ 登録中は各機器の電源を切らないでください。
※ 登録を中断するときは、親機か子機のどちらか一方の呼出／応答ボタンを押します。



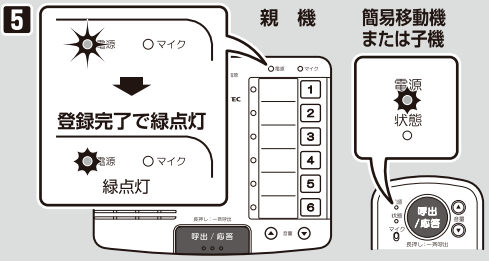
登録完了

5 登録した機器の呼出／応答ボタンを押し、呼出ができることを確認してください。

登録完了時は、それぞれの機器で以下のランプ動作と音が鳴ります。

親機の場合 ……登録された機器番号の着信ランプが約 1 秒赤点灯します。音は鳴りません。
子機の場合 ……「ピー」と音が 2 回鳴り、電源ランプが緑点灯します。

（登録がうまくいかないときは 1 に戻ってやりなおしてください）



機器の登録を解除する（初期化する）

このようなときに必要です	● 別の親機に再登録したいとき ● 使用しない子機･簡易移動機の登録を削除したいとき

子機に登録されている親機の登録情報を解除する

必ず親機の登録解除も行なってください。
親機の故障・交換等で親機がない場合は、以下の操作を行なってから、新しい親機に再登録してください。
※故障ではない場合も行えますが、親機の登録も解除してください。
親機での登録解除は親機（WCC10）の取扱説明書を参照してください。

1 待受中に、呼出／応答ボタンを長押し（10 秒以上）して、「プー」と音が鳴ったら手を離す。

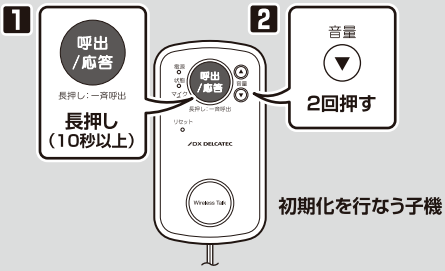
途中に「ピッ」という短い音が鳴りますが、「プー」と鳴るまで押すと、すべてのランプが黄点灯します。

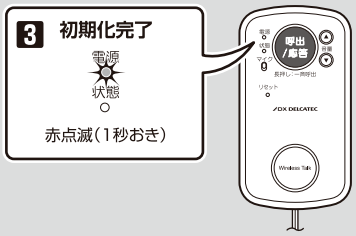
2 全てのランプが黄点灯している間（10 秒以内）に、音量▼ボタンを 2 回押す。

電源ランプが赤点灯し、「ピー」と音が鳴ります。
子機の初期化が始まります。
※ 初期化中は電源を切らないでください。

3 初期化が完了すると「ピー」と音が1回鳴り、電源ランプが赤点滅（1秒おき）します。

※電源ランプが赤点滅（1 秒おき）している状態が親機に登録されていない状態です。
（➡ランプの表示については 5 ページ）





※ 子機のみ初期化を行った場合、親機には子機の登録情報が残ったままとなります。必ず親機も初期化された子機の番号に応じて、親機の初期化（子機の登録情報解除）も忘れずに行なってください。

以上完了しましたら登録作業に進んでください。

自動応答を設定する

自動応答を「入」に設定すると、親機から子機を呼び出した際、呼出／応答ボタンを押さなくても、相手と通話することができます（自動的に通話状態に切り換わります）。【工場出荷時設定：切】

自動応答について

●**通常応答モード**：呼出／応答ボタンを押して応答するモード ⇒ 簡易移動機または子機の状態ランプは待受中、消灯します。
●**自動応答モード**：自動で通話がはじまるモード ⇒ 簡易移動機または子機の状態ランプは待受中、黄点灯します。

<重要> ⚠注意	● **自動応答モードに設定する簡易移動機または子機は1台のみでお願いします** 複数台でこの設定にしますと、自動応答モードにした簡易移動機または各子機からの応答信号が、同時に親機に戻ってきますので相互に干渉してつながらないことがあります。 また、**つながった場合でも、呼び出したい簡易移動機または子機ではないことや、自動応答でない簡易移動機または子機とは、この設定を解除するまでつながりません。** ● **着信音は鳴りません** 呼び出した方の声が簡易移動機または子機から突然でますので、お年寄りや心臓の弱い方には**大声で呼びかけないよう注意してください。**

自動応答を「入」に設定する

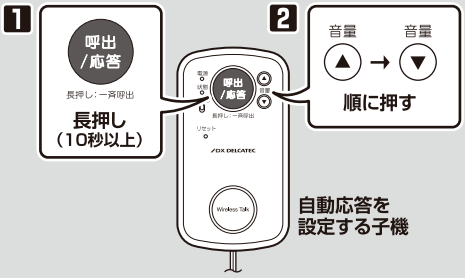
1 **待受中に、呼出／応答ボタンを長押し（10秒以上）して、「プー」と音が鳴ったら手を離す。**

途中に「ピッ」という短い音が鳴りますが、「プー」と鳴るまで押すと、すべてのランプが黄点灯します。

2 **すべてのランプが点灯している間（10秒以内）に音量▲ボタンを押して、続けて音量▼ボタンを押す。**

3 **設定が完了すると「ピー」と音が鳴ります。（状態ランプが黄点灯します。）**

● **設定を「切」にするとき**
設定「入」の状態で上記手順を行なうと、設定が「切」に切り換わり、状態ランプが消灯します。



故障と判断する前に

本製品のすべての通話は、親機を介して行ないます。正常に動作しないときは、まず親機から確認してください。

症　状	ここをチェック	対策・処置のしかた
呼び出しまたは、通話できない	電源ランプが消灯していませんか?	● ACアダプターを子機のプラグやコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● 停電している場合は、復旧までおまちください。 ● リセットボタンを先の細いもので押してください。（➡4ページ）
	電源ランプが赤点滅していませんか?	● 親機に登録してください。（➡8ページ）
	状態ランプが赤点滅していませんか?	● 親機の電源が入っていることを確認してください。 ● 親機の数字ボタンを押して該当する子機のランプが点灯するか確認してください。（➡5ページ） ● 子機または親機を移動して、子機の状態ランプが消える場所で再度、呼出/応答ボタンを押して確認してください。 ● 近くにDECT準拠方式のコードレス電話やPHSがある場合は、干渉となるため、離してお使いください。（➡3ページ）
相手の声が小さい、または雑音がする、音が途切れる	受話音量の設定が「最小」または「小」になっていませんか?	●「中」または「大」に設定してください。
	同時に話していませんか?	● 相手が話し終えてから話してください。（通話は音の大きい方が優先されます。）
	子機の周囲の音が大きくありませんか?	● 周囲の静かなところで使用してください。
	相手のマイク穴がふさがれていませんか?	● マイク穴をふさがないでください。
	音量ボタンを操作していませんか?	● 音量ボタンを押すと、相手側にボタンの操作音が漏れ、通話が途切れたりする可能性があります。
	本体を振動させていませんか?	● 振動させないでください。振動がマイクに伝わり、こちらの音が優先されます。
エコーや反響音（ハウリング）がする	マイク穴に異物（ホコリ、水たまりなど）が詰まっていませんか?	● 異物を取り除いてください。
	親機やその他の子機との距離が近すぎませんか?	● 1m以上離れた場所で通話をしてください。
こちらの声が相手に聞こえない	相手の周囲音が大きくありませんか?	● 周囲の静かなところで使用してください。
	マイクから離れすぎていませんか?	● 子機に向かって（30cm以内）話してください。
着信音が小さいまたは聞こえない	着信音量の設定が「切」または「小」になっていませんか?	●「中」または「大」に設定してください。
一斉呼出ができない	親機背面にあるセレクトスイッチ「2」が「上」（一斉呼出を禁止している状態）になっていませんか?	● 親機のセレクトスイッチ「2」を「下」にしてください。（➡親機（WCC10）取扱説明書を参照してください）
	自動応答「入」（状態ランプが黄色点灯）になっていませんか?	● 自動応答を「切」に設定してください。（➡10ページ）
登録できない	親機・子機の登録が削除されていますか?	● 一度、両方の登録を削除して登録作業を試してください。

仕様

電気性能規格

品名	子機
型番	WCS10
標準規格	ARIB STD-T101準拠
周波数(MHz)	1,895.616～1,902.528(1.728MHz step)
通信方式	時分割複信方式
通話可能距離(m)	100(見通し)
登録可能台数	親機に対して最大6台(簡易移動機+子機)
防水性能	IPX3(防雨形)
電源	専用ACアダプター 入力：AC100V(50/60Hz) 出力：DC5V 0.5A
消費電力(W)	0.4(待受時)(※1) 0.7(通話時)(※1)
使用温度範囲(℃)	0～+40
外形寸法(mm)	110(高さ)×61(幅)×20(奥行)
電源ケーブル長(m)	1.8
質量(g)	本体 100
付属品	ACアダプター(コード長1.8m) (QG12A-0500500) ……×1個 ベルトクリップ ……×1個 木ネジ(3.1×16mm) ……×2本

動作仕様

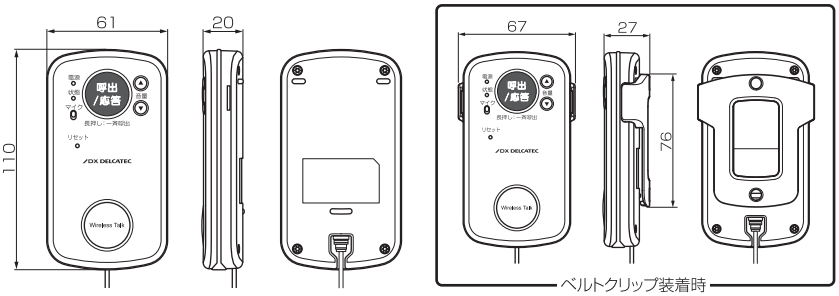
品名	子機
型番	WCS10
呼出	親機、別の子機、簡易移動機へ
通話時間	無制限(呼出／応答ボタンを押すまで)
通話音量/着信音量 (通話音量と着信音量は非連動)	通話 4段階(大/中/小/最小) 着信 4段階(大/中/小/切)
着信音	2種類固定(※2)
自動応答	有
通信不可時の警告 (ランプと警告音)	有
簡易移動機の電池切れ警告 (ランプと警告音)	—

(※1) 自動応答モード「切」時
(※2) 着信音については親機(WCC10)の取扱説明書を参照してください。

規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

外形寸法

(単位：mm)



Dサポ! DXアンテナ サポートポータル

FAQを随時更新しています。
Dサポ！と検索ください。
いつでもご確認いただけます。

Dサポ！ 1016 検索

スマートフォンで各種設定方法がわかる➡

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

保証書

型番
WCS10

ご販売店	ご住所・ご店名 電話(　　)　—	
お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	□□□-□□□□ 電話(　　)　—

お買上年月日			保証期間	お買上日から
年	月	日		1年間

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

●無料修理規定

1. 本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。(消耗部品は除く)したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合せください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客さまのご負担とさせていただきます。また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
3. 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますのでお申し付けください。
4. 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
   ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   ②お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
   ③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
   ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
   ⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
   ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
   ⑦本保証書にお買上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
5. 製品対価以上の保証はいたしません。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
7. 期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。
8. お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

カスタマーセンター ナビダイヤル 0570-033-083
※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話からもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。
(1908)
DXアンテナ株式会社
■ 受付時間 9:30～17:00(夏季・年末年始休暇は除く)
■ 一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合：050-3818-9016
ホームページアドレス
https://www.dxantenna.co.jp/
5246-3